

# 令和5年度 事業計画

(令和5年4月1日から令和6年3月31日まで)

## I. 観光宣伝事業

令和5年度は、ウイズコロナ、アフターコロナを前提に感染拡大防止策を講じたうえで、観光需要の回復に向けた地域経済の活性化や都市魅力の発信につながる取組を強化します。特にG7大阪・堺貿易大臣会合や（仮称）堺鉄砲鍛冶屋敷ミュージアムの開館などメディア露出が高まる機会をとらえた効果的なプロモーション、地域事業者と一体となった堺ならではのコンテンツ開発をおこなうことで、堺市への誘客につなげます。

また、2025年の大阪・関西万博を見据え、デジタル技術を活用した観光案内や多言語による情報発信の強化など、インバウンド誘客にむけた受入環境整備にも取り組めます。

### 1 周遊促進活動

#### (1) 魅力的な観光素材の提供と周遊促進

世界遺産の百舌鳥・古市古墳群がある大仙公園エリア、由緒ある神社仏閣、先人ゆかりの地や伝統産業などが集積する環濠エリアを中心とした歴史文化資源の魅力を広く発信し、観光誘客に努めます。

特に、さかい利品の杜の環濠VR「タイムトリップ堺」、リニューアルオープンした「堺伝匠館」、新たに開館を予定している（仮称）堺鉄砲鍛冶屋敷ミュージアムなど、広くPRし、新しい周遊ルートを提案することで、来訪者の満足度向上を図ります。

#### (2) 着地型商品の造成と販売

従来販売している刃物づくりや注染、自転車タクシーなど、伝統産業や文化・歴史が感じられる体験型の商品ラインナップについて、売れ筋商品の精査や増強を行います。

また、上質な体験と食を組み合わせた高価格帯の富裕層向け商品、歴史・文化・食などカテゴリー別の商品など、対象者やジャンルを明確にした商品造成に努めます。

観光需要の回復に伴い、団体旅行も戻りつつあるため、堺市外や大阪府外の旅行会社等にも積極的に営業活動を行い、堺を組み込んだツアーの開発や販売を促進し、団体誘客の強化をめざします。

さらに、G7大阪・堺貿易大臣会合や大阪・関西万博を見据え、インバウンドにも対応できる受入れ体制を構築します。

#### (3) クルーズ誘致

堺市、港湾関係諸機関と連携し、堺の観光素材の提供や来航する客船に対し、下船観光の販売や着岸時のおもてなしを行い、クルーズ客船誘致に貢献します。

#### (4) バスを使った周遊促進事業

観光客の個人旅行化に対応し、テーマに沿った観光周遊バスの運行を行います。協会主催事業や堺市で行うイベント時に周遊バスを運行し、参加者の満足度向上をめざします。本年度は、JRが主催するキャンペーンも予定されている為、その際には、古墳エリアと環濠エリアを結び、堺を丸1日楽しむことができるよう周遊促進施策を進めてまいります。

#### (5) 伝統産業等を活用した体験型コンテンツの強化

刃物、線香、注染をはじめとする伝統産業等の体験型観光の受入体制を強化するため、伝統産業事業者等を対象に受付人員の派遣などの支援を行います。また、教育機関を対象に堺市を目的地とした修学旅行等の際、茶道講師等の派遣の支援を行うなど、堺市の伝統産業等の体験型コンテンツを広くPRすることで、堺市への誘客及び市内周遊の促進を図ります。

#### (6) 各種集客事業等との連携

周辺自治体や各種団体と連携し、多様な集客事業を展開することにより、堺観光の魅力アップとPR強化を図ります。

「堺大魚夜市実行委員会」事業への参画

・堺大魚夜市 令和5年7月31日（月）（予定）

上記の他にも、各種団体などからの後援・協力などの要請に基づき、観光振興の観点から適宜参画、支援を行います。

#### (7) 紐とけば堺 春旅

歴史・文化・伝統、そして堺の持つ新たな魅力を体感してもらえる周遊型イベント「紐とけば堺」を実施します。堺市内の文化財の公開に加え、時宜にかなった話題性のあるテーマを設定した堺ならではの体験型イベントを行う事で、若年層やファミリー層の取り込みと市外からの誘客を図ります。

・開催時期 令和6年3月下旬（予定）

#### (8) 堺各地のまつりをはじめとした堺の魅力発掘と発信

新しい観光素材として、堺各地の伝統行事やまつり及びイベントのほか、魅力あるスポットなどを発掘するとともに、情報発信の強化や当協会主催の着地型旅行商品への組み込みなど、観光客が訪れる機会の創出に取り組みます。

## 2 観光案内所の運営

堺駅観光案内所、堺東観光案内所及び大仙公園観光案内所の各案内所において、来訪者へ観光案内をはじめとする丁寧な接客を心がけ、観光レンタサイクルの貸出しや手荷物預かり、観光みやげ品の販売など、ニーズに応じたサービスの拡充を図るとともに、大仙公

園エリアと環濠エリアの周遊拠点として、市内周遊に便利な観光レンタサイクルの貸出しを強化するなど、市内周遊を促します。

また、インバウンドの回復が見込まれることから、引き続き、英語対応が可能なスタッフを常時配置し、堺を訪れた外国人来訪者への観光案内拠点となるよう努めます。

#### ① 堺駅観光案内所（南海本線堺駅ビル1階）

堺の名所・旧跡が集まった旧市街にあたる環濠エリアや大浜公園、旧堺燈台などのベイエリアへの観光の拠点として、多種多様なパンフレットや周遊コースなどの情報提供を行います。

また、観光需要の回復に向けて、観光レンタサイクルとセットにした旅行商品の受付など市内周遊を促進します。

#### ② 堺東観光案内所（南海高野線堺東駅西口バスターミナルそば）

堺の玄関口である堺東駅に位置する観光案内所として、デジタルサイネージを活用し、多くの来訪者へ堺の魅力やイベント情報などの発信を行います。また、販売商品については、古墳コーナーをはじめとした購買意欲を高める工夫や販売傾向に基づいた商品の入れ替えを行い、充実化を図ります。

#### ③ 大仙公園観光案内所（百舌鳥古墳群ビジターセンター内）

大仙公園エリアの観光拠点として、引き続き観光レンタサイクルの貸出しやタブレット端末を活用した観光案内を行うことで来訪者の利便性向上及び環濠エリアへの誘導など市内周遊を促進します。

また、気球の運行開始に伴い、大仙エリアの観光客のさらなる増加が見込まれることから、手荷物預かりのサービス強化を図ります。

### 3 情報発信の充実と強化

#### (1) 当協会ホームページ「堺観光ガイド」の運営

大阪・関西万博を見据えて、多言語版ページのコンテンツの充実化を図ることでインバウンド等の観光需要の回復に向けたPRの強化を図ります。また、新しい観光アクティビティである気球を、特設ページとして紹介し、堺観光の情報発信を強化するとともに、堺への誘客に取り組みます。

堺の伝統行事である「ふとん太鼓」や「だんじり」の歴史起源や見どころ等の情報を、ホームページで国内外に広く発信するなど、堺が誇る伝統文化を新たな観光資源として活用することで、市外からの誘客促進を図ります。

また、当協会が管理するSNSにおいては、堺市内のイベント情報や、市内事業者と連携し、観光コンテンツに関する発信を行い、ホームページ以外の情報発信ツールにおいてもPRの強化を図ります。

## (2) 各種メディアの活用及びロケーション撮影支援による情報発信

G7大阪・堺貿易大臣会合や気球運行の好機に、国内だけにとどまらず、海外映像制作者への撮影問い合わせ対応や海外向けプロモーション映像を活用し、ロケ誘致活動を実施します。G7大阪・堺貿易大臣会合の際は、海外メディアに向けた伝統産業や着地型商品等の情報発信を積極的に行い、メディア露出による堺市の認知度向上と観光誘客に取り組みます。また、映像制作者からの問い合わせへのより柔軟な対応と多様な撮影の受け入れを可能にするために、堺ならではの新規ロケーションの掘り起こしを行い、市内撮影協力先の増加に努めます。

また、堺市内で撮影された映像作品の告知を堺市の広報媒体や、当協会SNSや堺フィルムオフィスSNSで発信することで、認知度の向上につなげます。

## (3) 堺観光PRスタッフ「堺観光コンシェルジュ」の活用

「堺観光コンシェルジュ」は、堺の魅力発信と誘客促進に努めていくことを目的に活動している堺観光PRスタッフです。JR西日本や南海電鉄、KIX泉州ツーリズムビューローや大阪観光局、関西国際空港等の関係団体との連携イベントにおいて各地のお客様とのコミュニケーションを通じて、市外からの観光誘客促進を図ります。また、市内イベントでの活動を積極的に行うとともに、友好都市などのイベントへの参加、SNSを活用した観光PRを行うことにより、誘客促進に努めます。

## (4) パンフレット等の作成

大仙公園での気球運行や（仮称）堺鉄炮鍛冶屋敷ミュージアムの開館をはじめとする新たな観光施設の魅力を市内外に効果的に発信します。

「堺観光ガイドブック」、「堺ぐるぐるグルメマップ」や「百舌鳥古墳群エリアマップ」の改訂版等を作成し、環濠エリアの魅力や大仙公園エリアの観光情報等、パンフレット内容の充実を図ります。また、各種イベントでの配付および、宿泊施設や協力店舗へ配架し、堺市内の観光情報を広範囲にわたってPRします。

## (5) 堺観光PRキャラクター「ザビエコくん」の活用

堺観光PRキャラクター「ザビエコくん」は市内外のイベントや観光PR動画の撮影等に出演するほか、「着ぐるみ」の貸出しを行うことで、今後さらに露出を増やし、堺のPRを行います。また、ザビエコくんの画像デザインを積極的に活用することにより、堺の魅力発信や堺観光の誘客促進活動を行います。

## 4 都市交流等促進事業

種子島「鉄砲まつり」や、堺市の国内友好都市や政令指定都市との交流活動を行います。

## 5 その他の観光宣伝事業

### (1) 他機関が実施する観光事業と連携した誘客増進

堺市茶室「伸庵」：呈茶利用者特典、割引等

- ・ J A F カード（日本自動車連盟）
- ・ 堺おもてなしチケット（阪堺拡大版・南海バス拡大版）
- ・ なにわなんでも大阪検定合格者（大阪商工会議所）
- ・ minapita カード、（南海電鉄）
- ・ K A N S A I T H R U P A S S（2 d a y ・ 3 d a y）（海外向け）
- ・ 他ベネフィットワン、池田泉州銀行会員向け冊子「自然総研」

### (2) 観光みやげ品の推奨及び販売等

#### ① 堺市優良観光みやげ品の推奨

毎年、募集を行うことで新商品の登録数を増やし、堺市優良観光みやげ品の充実化を図ります。また、登録事業者へのアンケート調査を実施し、更なる商品の販売促進への取り組み及び市内外に情報発信を行います。

#### ② 魅力ある協会商品の販売

堺にゆかりのあるデザインの協会商品を堺市内観光案内所をはじめ、さかい利晶の杜や百舌鳥古墳群ビジターセンター、市内外でのイベントで販売し、堺の観光PRの強化を図ります。

## 6 「茶の湯」を活用した魅力発信

茶の湯を大成した千利休生誕の地として、来訪者に「茶の湯」のおもてなしを行い、満足度の向上を図ります。

堺市茶室「伸庵」の立礼席において、「茶の湯」文化を身近に親しんでいただけるよう、幅広い世代を想定したPRに取り組みます。

また、海外の方にも気軽に茶の湯を楽しんでいただけるよう、多言語版パンフレットおよびホームページでの情報発信を行います。

## 7 NPO法人堺観光ボランティア協会との連携及び観光ガイドのサービス向上

NPO法人堺観光ボランティア協会と連携し、堺の歴史・文化の魅力を語ることができる観光ガイドを定点ガイドとして観光施設等に配置しています。ガイド業務にあたっては感染症対策に十分配慮し、ガイドのサービスレベルの一層の向上と来訪者が安心して観光して頂けるサービスを提供します。また、NPO法人堺観光ボランティア協会がより良い観光ガイドに取り組めるよう、堺市の協力を得ながら当協会もサポートします。

さらに、インバウンドの回復を見据え、新たに、スマートフォン等で二次元バーコードを読み取り、多言語対応した観光案内動画を閲覧するデジタルガイドを取り入れます。

### (1) ツアーガイド

当協会が企画する募集型企画旅行や、国内外の旅行会社から観光相談のあった受注型企画旅行へボランティアガイド同行を推奨し、ツアー参加者の満足度向上とリピーター化を図ります。

### (2) 定点ガイド

堺の歴史文化等に精通したボランティアガイドを各スポットへ配置し、お客様へ堺の魅力と新たな発見を提供します。

またガイド満足度に関するアンケートの実施と分析を行い、利用者の満足度向上を図ります。

#### <配置場所>

- ・仁徳天皇陵拝所前
- ・堺市役所21階展望ロビー
- ・南宗寺
- ・妙國寺
- ・堺市立町家歴史館 山口家住宅、清学院
- ・千利休屋敷跡

### (3) デジタル技術を活用したガイド

回復が見込まれるインバウンド需要や大阪・関西万博を見据え、市内の主要観光スポットの多言語案内動画を制作し、二次元バーコードを活用したデジタルガイドの整備を行います。

## 8 堺観光レンタサイクルの運営

堺駅観光案内所及び大仙公園観光案内所にて「堺観光レンタサイクル」の貸出しを行います。電動スポーツバイクや親子用の電動自転車、子ども用自転車など多種多様なレンタサイクルを取り揃えており、幅広い年齢層の方やご家族連れの方々に自転車周遊をお楽しみいただけます。

「自転車のまち堺」として自転車周遊の強化を図るべく、利用者ニーズに応じた新たな貸出しプランの設定の検討や案内所スタッフから季節・時期に応じた自転車周遊モデルコースの案内を行う等、利用件数の増・売上増をめざします。また、初めて堺へお越しになられるお客様へ向け、自転車周遊モデルコースの動画をホームページに掲載するなど、自転車周遊に関する情報発信も引き続き強化します。

百舌鳥・古市古墳群の周遊促進のため、引き続き堺市・羽曳野市・藤井寺市・松原市と当協会の共同事業として百舌鳥エリアと古市エリアを結ぶ「もずふるレンタサイクル」事業を行います。百舌鳥エリアと古市エリアのさらなる周遊促進を図るべく、効果的なPR方法や今後の方向性を各市と連携のうえ協議してまいります。

※貸出し施設は、堺市（大仙公園観光案内所）・羽曳野市（古市駅前駐輪場）・藤井寺市（土師ノ里駅前駐輪場）・松原市（河内松原駅前自転車駐輪場、駐輪場乾、布忍駅自転車駐輪場）の6施設で、各施設での乗捨てが可能です。

## 9 さかい利品の杜管理運営事業

### (1) 基本管理業務

「堺市立歴史文化にぎわいプラザ（愛称：さかい利品の杜）」（以下、「本施設」という）の管理運営をおこなう代表団体として、各者が担う事業のとりまとめや施設運営に関する経理関係の業務及び自主事業を実施します。

本年度は、指定管理業務を受託して4年目を迎えるため、これまでの成果と課題をしつかりと検証し、管理運営をおこなうことで、堺の歴史・文化資源をつなぎ、文化観光の起点となる施設の実現をめざします。

また、他の施設や旅行会社、集客イベントと連携した面でのプロモーションなど、当協会の強みである地域ネットワークを活かした管理運営に努めてまいります。

### (2) 施設運営業務

本施設の運営については、基本的な実務を大阪ガスビジネスクリエイト株式会社にて実施します。当協会においては、各業務の進捗管理の他、企画展示室や集客・賑わい創出業務に関する企画会議への参画及び堺市との調整を行い、魅力ある施設運営を実施します。

また、広報・プロモーション業務のうち、旅行会社に対するプロモーションを実施し、本施設をツアールートにした旅行商品の造成を促します。

茶の湯体験に関する業務では、三千家の茶道の先生を迎え入れ、本格的な茶の湯体験サービスの提供を行います。また、利用者に応じたサービスプログラムを複数提供する等、子どもからお年寄り、さらには外国人まで楽しめるサービス提供を行います。そのため、当協会においては、堺市と三千家、SAKAI縁プロジェクトで構成された呈茶会に参画し、主に三千家との協議・調整を行っていきます。

さらに、環濠VR「タイムトリップ堺」を運営し、南蛮貿易で活気あふれる中世の環濠都市堺の姿をデジタルの力で再現し、楽しく体験していただきます。

### (3) 自主事業

#### ① グッズショップの運営

売れ筋商品に加え、新商品の選定を行い、何度来ても購入したくなるショップ運営を目指します。また、茶道関係者の利用も考え、茶道関連商品の充実やG7大阪・堺貿易大臣会

合、2025年大阪・関西万博を見据え、インバウンド向け新商品の開発を行います。

## ② 着地型旅行業

本施設を中心に堺の観光スポットや伝統産業等の体験などを組み合わせたツアー造成を行い、来館者の満足度向上に努めます。

需要の無いツアーと売れ筋ツアーを精査し、集客力の高いツアー造成に取り組むほか、ツアーを販売するHPにおいては、利用者目線の分かりやすい申込画面構築にむけた改修を検討します。

またG7大阪・堺貿易大臣会合、2025年大阪・関西万博に対応できるツアーや、オプションで通訳を派遣できるよう通訳案内士との連携を強化するなど利便性の向上を図ります。

## ③ 団体写真の撮影販売

写真館と連携し、バス等で団体が来館した際には、団体写真を撮影し、ご見学が終わると同時に写真をお持ち帰りできるサービスを提供し、お客様の満足度向上に努めます。

## 10 環濠イルミネーション等を活用した環濠エリア誘客事業

現在、環濠都市の名残を感じるスポットは数少なくなっています。そのため、かつての環濠に沿ってイルミネーション装飾をすることで、環濠都市の名残を来訪者に想起させます。

また、夜間の滞在機会を設けることにより、来訪者の滞在時間を延長し、飲食など堺市内への経済効果拡大を図ります。

なお、マルシェ等の実施にあたっては、民間事業者と連携することで、年間を通じた誘客事業の実施をめざすとともに、民間主体の事業促進や地域活性化につなげます。

### (1) 堺環濠イルミネーション

- 日時 令和5年11月から令和6年1月中旬まで（予定）
- 場所 内川・土居川の一部（ザビエル公園西側から堺駅前）
- 内容 内川・土居川をイルミネーションで装飾することで環濠エリアを華やかに彩り、市内外からの誘客を促進し、賑わいの創出を図ります。広報活動では「大阪光の饗宴」と連携を図り、同イベントのホームページやSNS内への露出を増やします。また、同時期開催の大小路を照らす「堺イルミネーション」と連携し、PR効率を高めます。

### (2) 環濠ナイトクルーズ・ナイトマルシェ

堺環濠イルミネーションに合わせ、NPO法人観濠クルーズSakaiと協働し、ナイトクルーズを、周辺商店会やキッチンカー保有する事業者などと連携し、ナイトマルシェを開催します。

- 日時 イルミネーション期間の数日
- 場所 内川河川敷
- 内容 水辺から環濠の夜景を体感し、堺の歴史解説を聞くことができる環濠クルーズを運航します。

### (3) オープン化モデル事業

堺まつりや堺環濠イルミネーションに合わせ、NPO法人観濠クルーズS a k a iと協働し、クルーズの運航実施するほか、周辺商店会などと連携し、マルシェ等を開催します。また、同エリア内でイベントを実施するその他団体などと協力し、同エリアの魅力発信を行います。

- 日時 堺まつりおよびイルミネーション期間、その他数日
- 場所 内川河川敷
- 内容 環濠クルーズ、マルシェ、他の出店者への広報協力を行います。

## II. 堺まつり事業

### 《第50回堺まつり》

「第50回堺まつり」は、都市魅力の発信による観光誘客促進と地域の活性化を図るとともに、先人が築いてきた歴史や文化を継承・振興し、市民の郷土意識を醸成することを目的に開催します。昨年度に引き続き、歩行者天国形式の参加型のまつりとして、来場者に楽しんでいただける企画にしていきます。

また、堺まつりと同日開催している各種イベントなどと連携し、にぎわいの創出を図るとともに、堺の歴史・文化を、市内外へ広く情報発信していきます。

### 1 堺まつり

#### (1) 日 時

令和5年10月15日（日）午前11時から午後4時（予定）

#### (2) 場 所

大小路筋（シンボルロード）ほか

#### (3) 内 容

大テーマは「1600年の〔堺遺産〕に会うまつり」とし、堺の歴史、伝統産業や各種パフォーマンスなどを一堂に集め、会場をテーマごとのゾーンに分けて展開し、歩きながら堺の魅力を楽しめる、参加型のまつりとして開催します。今年度は50回の節目となる記念大会となるので、大小路での呈茶や市内スポーツ団体や文化団体との連携を図るなど、新たな企画を実施運営します。

## 2 利休のふるさと堺大茶会

### (1) 日 時

令和5年10月14日（土）午前9時00分から午後4時00分（予定）ほか

### (2) 場 所

南宗寺山内（堺区南旅籠町東3丁1-2）ほか

### (3) 内 容

三千家の協力による本席、野点席などを催します。

## 3 前夜祭

### (1) 日 時

令和5年10月14日（土）午後3時00分から午後9時00分（予定）

### (2) 場 所

M i n a さかい（堺市役所前広場）ほか

### (3) 内 容

堺市商店連合会との共催で開催します。

ステージイベントについては、話題性と集客性の高いステージを企画します。

また、堺まつりふとん太鼓連合保存会による前夜祭が大小路筋（市役所前）で実施されることから、さらなる連携を図り会場を盛り上げます。

## 4 その他

### (1) 事前PR活動の展開

広報さかいやポスター、総合ガイドブックに加え、駅貼り広告や電車の中吊り広告を実施します。

また、メディアへの露出を図るため、タイムリーで積極的なマスコミへの情報発信に努めるとともに、ホームページやSNS、イベント情報配信サービスなどを活用するほか、さかい利晶の杜のイベントとも連携を図り、市内外へ広く情報を発信いたします。

## III. コンベンション事業

### 1 コンベンション開催支援

堺市には多数のスポーツ施設があり、堺のコンベンション事業振興にとって、スポーツコンベンションは重要な位置付けとなっています。

堺市立大浜体育館などの新しい施設を会場とした、国際レベル、全国大会規模のスポーツコンベンションにおいて、大阪観光局による誘致活動に対し、当協会は受け入れ環境の情報整備や視察の支援などの面で協力します。

また、学術・文化コンベンションについてもスポーツコンベンションに比べて、地域への経済波及効果が高いことから、引き続き大阪観光局や堺ホテル協会、地元関係団体と連携のうえ、誘致及び受け入れをめざします。

## 2 コンベンション開催補助制度

堺市で開催されるコンベンション案件について、一定規模以上のコンベンションを開催する対象者に対して、開催に係る費用の一部を助成します。

# IV. 観光施設運営事業

## 1 堺市茶室における管理運営の受託

堺市博物館が所管する堺市茶室「黄梅庵」、「伸庵」及び庭園（堺区百舌鳥夕雲町2丁・大仙公園内）の管理運営を行います。

また、「伸庵」の座敷利用件数を増やすため、関係部署と連携した取り組みを検討するとともに、茶道具の貸出しの検討や同施設を活用したイベントや着地型観光ツアーに取り込むことで、より利用しやすい施設運営を行います。

## 2 さかい利晶の杜における自動販売機の運営

主に清涼飲料水の販売を実施し、施設に訪れた来館者に対し、飲料水の提供を行います。災害時には、無償で飲料水を提供できる機能を備えた自動販売機の設置を行います。